

Planet

廃棄物対策・環境保全

廃棄物対策の基本は、無駄な廃棄物を出さない「発生抑制」にあることを念頭に、店舗運営システム等の改善を進めると共に、使用する原材料を検討することにより環境負荷を縮小する努力を続けています。

2018年廃棄物量状況

全店の食品・容器包装廃棄物量

全体	食品	紙製	プラスチック製	梱包物・その他
135.6 千t/年	46.4 千t/年	34.6 千t/年	5.4 千t/年	49.2 千t/年
対前年比 +6.8%	対前年比 +10.0%	対前年比 +4.8%	対前年比 +1.9%	対前年比 +6.3%

お客様1人あたりの食品・容器包装廃棄物量

全体	食品	紙製	プラスチック製	梱包物・その他
96.2 g/人	32.9 g/人	24.5 g/人	3.8 g/人	34.9 g/人
対前年比 +2.4%	対前年比 +4.8%	対前年比 +0.4%	対前年比 ▲2.6%	対前年比 +2.0%

環境保全

環境認証取得状況

お客様に提供する紙製容器包装のFSC®(森林管理協議会)認証は2018年末現在ほぼ100%を取得。フライオイルで使用しているパーム油のRSPO認証、ホットティーバッグのレインフォレスト・アライアンス認証、は2018年末現在取得済。



エネルギー対策・店舗環境

地球温暖化・気候変動の問題に伴う、エネルギー対策は重要な課題です。マクドナルドは、「地球のことを考えて行動する」という環境理念の下、無駄なエネルギーを出さないことを念頭に店舗でのエネルギー管理、エネルギー効率を考えた施設・設備投資を推進しています。

Planet

2018年エネルギー使用状況



全店の種別エネルギー使用状況

電気	ガス	水道
654.2 百万kWh/年	32.0 百万m ³ /年	473.4 万トン/年
対前年比 ▲1.1%	対前年比 ▲7.0%	対前年比 ▲13.5%

お客様千人あたりの種別エネルギー使用状況

電気	ガス	水道
463.9 kWh/千人	22.7 m ³ /千人	3.4 万トン/千人
対前年比 ▲5.1%	対前年比 ▲10.6%	対前年比 ▲15.0%

全体のエネルギー使用量

原油換算値	原単位原油換算値	温室効果ガス排出量
206,784 キロリットル/年	0.2493 キロリットル/千レジカウト	48,569 t-CO ₂ /億レジカウト
対前年比 ▲2.3%	対前年比 ▲6.2%	対前年比 ▲13.3%

店舗環境

マクドナルドでは、お客様に快適でくつろげる店舗環境を提供するために、客席の状況に則した木目の細かい空調の温度調整やON/OFF管理を実施すると共に、更に健康配慮の観点から2014年8月から全店禁煙としています。お客様への配慮と共に、店舗で働くクルーを含む従業員の健康にも配慮した対応となっております。

<http://www.mcd-holdings.co.jp/news/2014/release-140815a.html>

